

第71回瀬戸市文芸発表会作品募集要項

1 募集作品

俳句・短歌・川柳・詩

*それぞれ自選部門・選者選部門（一般の部・小中学生の部）があります。

2 応募資格等

自選部門・・・・・・・・・・・・・・・・制限なし

*一人 1句（首・編）の作品を作品集「窯火」に掲載します。

選者選部門 一般の部・・・・・・・・高校生以上

小中学生の部・・・・・・・・小中学生のみ

*選者による選考を行い、特選・入選作品を決定します。特選・入選作品は作品集「窯火」に掲載します。



3 応募作品数

部門	自選部門	選者選部門	
		一般	小中学生
俳句	一人1句まで	一人3句まで	一人3句まで
短歌	一人1首まで	一人3首まで	一人3首まで
川柳	一人1句まで	一人3句まで	一人3句まで
詩	一人1編まで	一人2編まで	一人2編まで

4 応募方法

令和4年6月30日（木）までに文化センターに直接持参していただくか、郵送で応募してください。（消印有効）HPからの応募も可能です。（<http://www.seto-cul.jp/symposium/>）



5 応募上の注意

- (1) 作品は自作で**未発表**のものに限ります。
- (2) 漢字は**常用漢字**を使用し、読みにくい漢字に読み仮名を付けてください。
- (3) 自選部門・選者選部門の両方に応募できますが、同一作品を応募することはできません。
- (4) 受付後の作品訂正はできません。
- (5) 作品は所定の応募用紙に、楷書体でボールペンを使用して記入してください。

6 その他

- (1) 選者選部門の特選・入選作品及び自選部門作品を作品集「窯火」として発刊します。
「窯火」には住所と氏名を掲載します。
 - ・住所—瀬戸市内の方は市・町名、瀬戸市外の方は県・市名を掲載します。
*小中学生の方は、住所でなく学校名・学年を掲載します。
応募用紙の氏名欄横に学校名と学年を記入してください。
 - ・氏名—雅号を記入の場合は、原則として雅号を掲載します。
- (2) 募集に関して提供していただいた個人情報は、文芸発表会以外には使用しません。

7 選者 *順不同、敬称略

【俳句】田口風子、佐藤美恵子、加藤かな文、横田欣子 【短歌】大塚寅彦、近田順子
【川柳】松代天鬼、なかはられいこ 【詩】若山紀子

8 賞 *特選の方には賞状をお贈りします。

【俳句】*特選 一般12句 小中学生12句 *入選 応募者数により変動します。
【短歌】*特選 一般6首 小中学生6首 *入選 応募者数により変動します。
【川柳】*特選 一般6句 小中学生6句 *入選 応募者数により変動します。
【詩】*特選 一般2編 小中学生2編 *入選 応募者数により変動します。

9 応募用紙配布場所

文化センター、市政情報コーナー（市役所一階）、3支所、市民サービスセンター
（パルティセと・菱野団地）、図書館、瀬戸蔵、やすらぎ会館

※ネット環境のある方はHP（<http://www.seto-cul.jp/symposium/>）より様式をダウンロードしご応募ください。

10 表彰式・記念講演会

特選受賞者の表彰式を開催いたします。表彰式後には俳句選者である加藤かな文先生の記念講演会を開催します。

日時：11月6日（日）午後1時30分から

場所：瀬戸市文化センター文化交流館31会議室

表彰式・記念講演会当日、特選・入選者には、作品集「窯火」をお渡しします。（特選・入選者の方で当日欠席された方は表彰式以降1ヶ月以内に限り、文化センターにて作品集を無料でお渡しします。）

*作品集「窯火」は、表彰式以降、文化センターにおいて1部500円にて有料配布させていただきます。

加藤かな文先生略歴

平成5年「槐」入会、岡井省二、児玉輝代の師事

平成13年「槐」退会、児玉輝代らと「家」を創刊し、編集発行人。

平成22年 第一句集『家』により第33回俳人協会新人賞受賞

平成23年「家」代表

平成19年から「中日新聞」の「中部の文芸（俳句）」を担当。月曜夕刊に月1回連載。
俳人協会幹事。第一句集『家』（平成21年、ふらんす堂）

11 応募・問い合わせ先

〒489-0884 瀬戸市西茨町113番地3（瀬戸市文化センター内）

電話 0561-84-1811 FAX 0561-85-0415

（公財）瀬戸市文化振興財団 担当：加藤有理香・金子